

千本財団奨学生レポート(2021.3)

2021年3月23日（火）に実施する奨学生認定授与式にてお話していただく自己紹介の内容です。書いていただいた内容をもとに、財団事務局でスライドを作成します。スライドを作成する都合上、今回のレポート提出期限は2021年3月15日（月）12:00までとします。いつもより期限が短くなるので注意してください。

メールアドレス *

quang250698@live.com

名前【NAME】 *

VU KIM QUANG

所属大学名 *

東京理科大学

2/18に実施したオンライン交流会の感想をお願いします。交流会の時間の長さや話題が適切であったか、今後オンライン交流会で行いたいことなど、自由に書いてください。今後、オンライン交流会を実施する際、参考にします。 ※200字以上 *

2/18日に実施したオンライン交流会は楽しかったと思います。奨学生同士で話し合っ、情報交換ができ、自分以外の性格、人柄が以前より分かり、皆さんの地元の状況についても知ることができました。皆の話を聞いて、コロナウィルスの影響で大変になったのは皆同じだということを改めて分かりました。そして、先生からの資格と就職についての話も聞けて良かったです。自分も知り合いにいくつかの資格を勧められ、大学での勉強をしながら資格の勉強も同時にするかどうか悩んでいましたが、先生の話聞いてやはり今年は資格より自分の勉強に集中すると決めました。今回の交流会の話題は情報交換の目的としては面白いと思います。普段皆はどう過ごすか皆の話した内容で想像することができ、自分の過ごし方と比較し、自分の専門をもっと勉強するや本を読む習慣など皆から学べるがあります。時間については少し短いと思います。もう少し時間があれば、皆がもっと気軽に話すことができ、先生からの話をもっと聞けるのではないかと思います。

将来の夢と大学で勉強したいことについて詳しく書いてください。 ※200字以上*

将来は機械技術者を目指します。特に宇宙や海などの特集的な環境で長い時間活動できるロボットを開発したいです。なぜかどういふと、海には可能性とたくさんの自然資源があると思っているからです。例えば、自分の母国、ベトナムでの海では自然資源がたくさんありますが、技術的な面での制限が多く残っているため、海の可能性を最大に生かすことができない。そのため、人の代わりに海の底で長い時間活動できるロボットが開発できたら、国の技術だけではなく、経済の発展にもつながると信じております。そして、今は海だけではなく、宇宙にも人間がまだ発見できていない資源があると考えています。しかし、この環境で人間の活動制限がいくつかある。ロボットのおかげで今まで、人間は宇宙探索することができ、いくつかの困難なミッションを成し遂げた。ロボット開発に力を注ぐといつか人間も自由に宇宙で活動できるようになり、この過程に自分が少しながらも何か貢献できればと考えております。そのため、大学では機械設計に関する科目は力を入れて勉強していきたいと思っております。

2020年度の振り返りと2021年度の抱負（勉強面） ※200字以上*

2020年ではコロナウィルスの影響で、学校に行き、授業を受けることができず、ほとんどの時間は部屋でオンライン授業を見ることや授業のビデオを見ることしかできませんでした。授業を受けたという実感はあまり無かったが、いどつする必要ない分、復習や予習に使える時間が増え、授業によっては学校に行くことより、オンライン授業の方が授業内容がしっかり理解できると思います。今年は3年生になり、去年や1年生の時より授業数が増え、内容もより難しくなるが、今年と同じく、しっかりと勉強し、自分が満足できる結果を出せるように頑張りたいと思います。特に、機械設計に関する科目には力を入れて勉強したいと思います。

2020年度の振り返りと2021年度の抱負（勉強面以外、生活面） ※200字以上*

2020年ではコロナウィルスの影響で、外出できないため、部活だけではなく、普段から個人で外で運動も出来なくなりました。そのために、部屋内でも気軽にできる運動をインターネットで検索し、自分に合う運動の時間や強度を立て、毎日するようにしています。今は少し外出できるようになりましたので、週1回くらい知り合いと集まり、フットサルをしています。これからも毎日運動し、栄養バランスがよい食事と休みをしっかりと取るようにしたいと思います。部活に関してはあまり活動できないため、新人の部員もいなく、先輩の卒業の重ね、部員数が少ないです。そのため、今年は部活動の面では、新人部員の勧誘と部活の運営に頑張りたいと思います。

第3期奨学生へのアドバイス（大学での講義の受け方、入学前に準備しておくことなど） ※200字以上 *

第3期生にはこれから1年間もオンライン授業がメインになると思いますが、時間があれば、大学に行って、図書館で勉強することをお勧めします。大学の普通の雰囲気はあまり感じられないかもしれませんが、まだ日本語学校にいる時との違いはある程度実感できると思います。また、同じ大学に通っている先輩がいたら、話を聞いて、教科書を先に購入し、予習した方がいいと思います。特に理系の皆さんは毎年の勉強する内容はほとんどの決まっていますので、予習すると学期が始まり、言語の壁があっても同級生と遅れずに授業について行くことができ、いい成績が出せると思います。また、部活やサークルに参加することもお勧めします。部活やサークルで友達が簡単に作れ、授業についての情報収集や試験の対策など授業で教えられないことを仲間や先輩から学ぶことができるはずです。

このフォームは一般財団法人千本財団 内部で作成されました。

Google フォーム